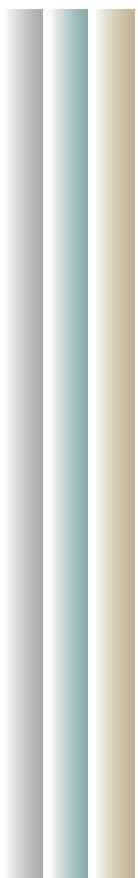




GENERAL DIRECTION

2023 Autumn & Winter

for Men's



Kuriyama R&D Office

本資料には、第三者が著作権等の権利を有するビジュアルが含まれています。
その為、貴社業務の参考資料としての活用に限定し、
社外秘資料として管理をお願い致します。



2023A/Wのカラー傾向は、未来への希望や自己表現など前向きな気持ちを反映した色彩豊かなシーズンとなる。マットや凹凸など、さまざまなテクスチャー表現が重要。特に光沢感はキーポイントとなり、フェューチャリスティックやメタリック、グロッシーなど多彩な輝きが広がる。今シーズンは次の4つのテーマで構成。『GENTLY』=穏やかさと心の落ち着き、『GLAMOUR』=華やかな官能性とミステリアスなムード、『ARTIFICIAL』=メタバースの世界観、『FOREST』=癒し効果の高い豊かな野山の自然風景。

色 相	色 調	配 色
<ul style="list-style-type: none">●暖色系=増加<ul style="list-style-type: none">・オレンジ～ブラウンバリエーションが増加・レッドが反転増加	<ul style="list-style-type: none">●高明度=増加／高彩度=増加傾向<ul style="list-style-type: none">・ライトが増加・ストロングが継続増加	<ul style="list-style-type: none">●相反する組合せ<ul style="list-style-type: none">・明度差や彩度差のあるコントラスト配色・補色など一見違和感のある組合せ
<ul style="list-style-type: none">●中性色系=増加傾向<ul style="list-style-type: none">・ピンク～パープルが増加・黄み、青みなどグリーンバリエーションが拡大	<ul style="list-style-type: none">●中明度&中彩度=増加<ul style="list-style-type: none">・モデレートトーンが反転増加・今シーズンのリーディングトーン	<ul style="list-style-type: none">●穏やかでなじみのよい配色<ul style="list-style-type: none">・トーンオントーン(質感の異なる同系色)・トーンイントーン(同色調)
<ul style="list-style-type: none">●寒色系=横ばい<ul style="list-style-type: none">・ブルー系は色調の幅が広く注視・バイオレットが反転微増	<ul style="list-style-type: none">●低明度=横ばい／低彩度=増加<ul style="list-style-type: none">・ダーク、ディープが横ばい・グレイッシュトーンが増加	<ul style="list-style-type: none">●アクセント<ul style="list-style-type: none">・ベーシックカラー × インパクトアクセント・シルバーやカラーメタリックの光沢アクセント

GENTLY



GLAMOUR



ARTIFICIAL



FOREST





TREND COLOR



GENTLY

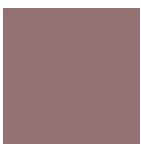
穏やかで安心感のあるミッドトーンのカラーグループ
ウォーム感のあるレッド系と静かなブルー系をグレイッシュに表現



12-0304TPX



16-1516TPX



17-1516TPX



18-1649TPX



15-3207TPX



18-3944TPX



14-4210TPX



15-4503TPX



GLAMOUR

華やかで官能的なカラーとミステリアスなダークカラーのグループ
リッチなジュエルカラーとプラキッシュカラーのバリエーション



15-0955TPX



18-2436TPX



18-3737TPX



18-3949TPX



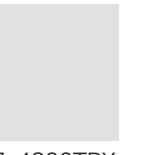
19-1725TPX



19-0405TPX



19-3803TPX



11-4800TPX



ARTIFICIAL

明度差のある人工的でクールなカラーグループ
クリアパステルとブルー系の濃淡にシルバーのアクセントがポイント

14-5002TPX
SILVER

14-6330TPX



12-0643TPX



14-2710TPX



14-4816TPX



15-4305TPX



19-3955TPX



19-4005TPX



FOREST

豊かな自然を彷彿とさせるナチュラルカラーグループ
有機的なグリーン系とオレンジ～レッドのバリエーション



19-0617TPX



16-0737TPX



15-0955TPX



14-1038TPX



16-1260TPX



18-1441TPX



18-1658TPX



18-5611TPX



Consumer Insights

【ポストコロナ時代を創造する変革期のマーケット】

■混沌とした社会への対応

- ・ポストコロナの新しい暮らしへの対応
- ・現状への不安や不満からの脱却
- ・エコやSDGsへの意識は必須



既存の価値を再構築しアップデート

固定概念を打破し新しい世界を創造する

サステイナブルやロングサイクルのトレンドを考慮

■自分自身への関心の拡大

- ・自分らしさや個性を大事にする
- ・不安や弱さを受け入れる寛容性の広がり
- ・時代や環境に翻弄されずパワフルでタフな自分を模索するアグレッシブなムード



Z世代を中心とする新世代への注目

フィジカルやメンタルのケア

ファッショントリニティによるエネルギーのアウトプット

Flow Chart

23SS

Fresh!
フレッシュ
ヘルシーカジュアル

Wise Design
ワイズ デザイン
ニューベーシック

POP UP
ポップ アップ
ポップカジュアル

NEXT WORLD
ネクスト ワールド
フューチャーエレガンス

Peaceful Spirit
ピースフル スピリット
モダンプリミティブ

Re-Charge
リ・チャージ
リゾートカジュアル

23AW

Flexibility
フレキシビリティ
ユーティリティトラッド

IT'S ME
イツツ ミー¹
エモーショナルインパクト

Refresher
リフレッシャー²
モダンアウトドア

Mode Grunge
モード グランジ
タフ&ロマンス

Heart-Searching
ハート・サーチング
コンフォートカジュアル

Otherworldly
オザーワールドリー³
バーチャルポップ

日常性

スマート

ポジティブ

自然との調和

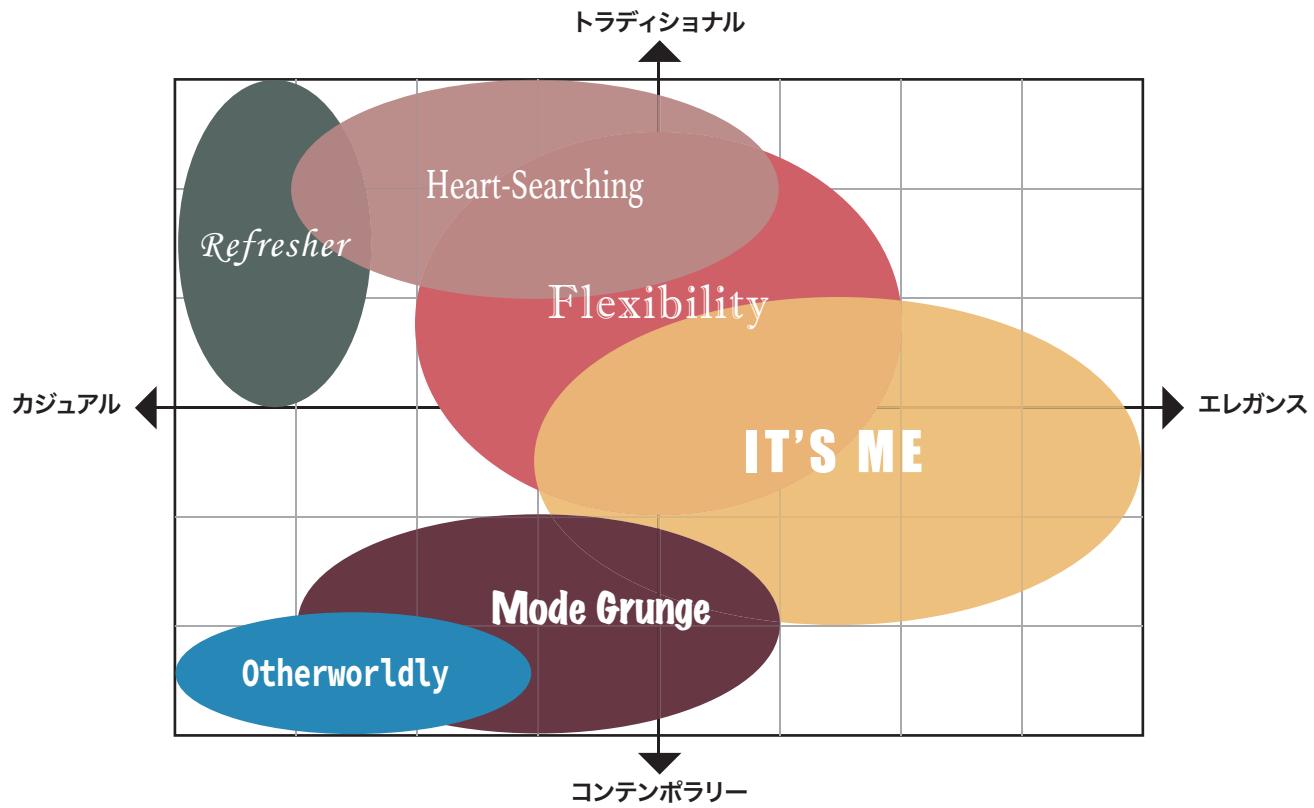
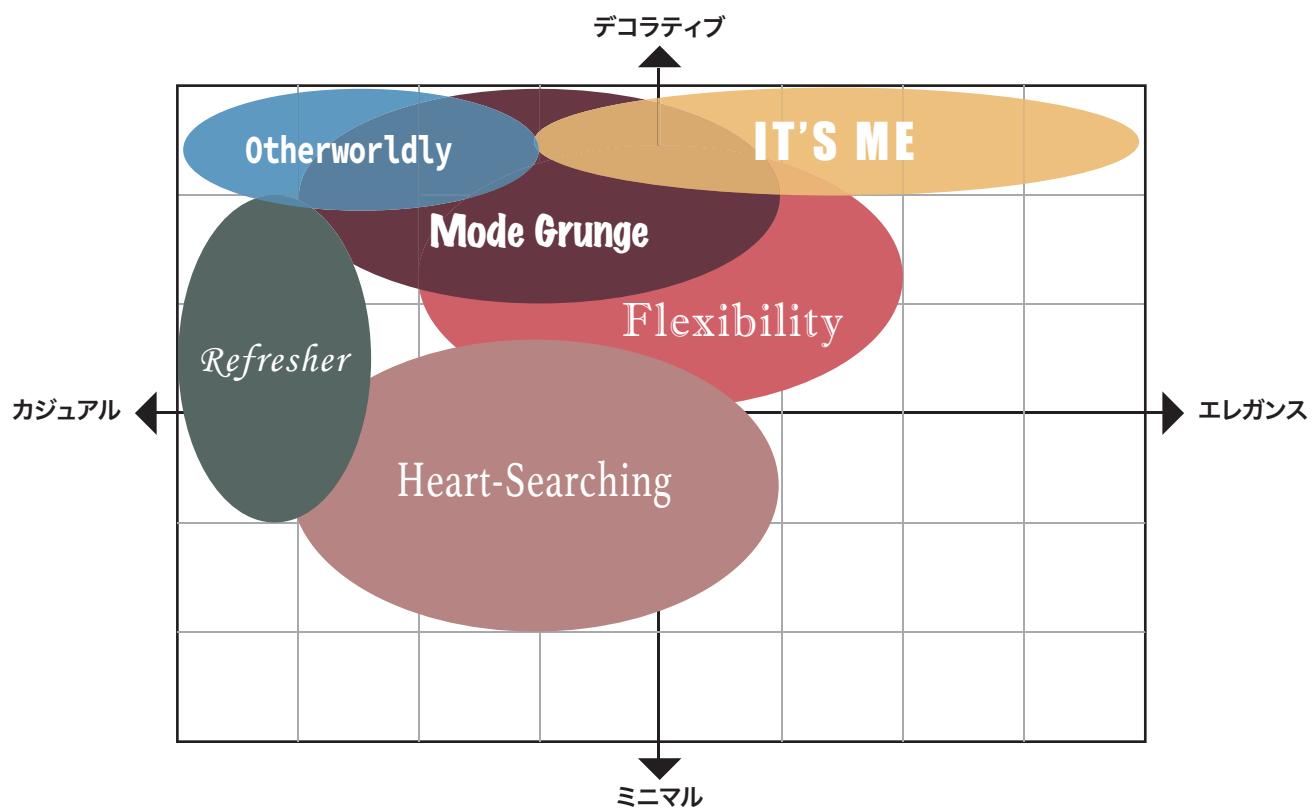
ユニーク

リフレッシュ

寛容性

セルフケア

バーチャル

**Positioning Map 1****Positioning Map 2**



Theme

Flexibility

フレキシビリティ

コロナ禍を経てワークスタイルやライフスタイルが変化＆多様化し、きちんと感がありながら今の暮らしに合わせた柔軟性のあるファッショングがより一層求められている。伝統的なスタイルをモダンな感性で刷新したネオトラディショナルスタイルの提案。

<LADIES'>



<MEN'S>



Diagram

コロナ禍での在宅主体の生活において「リラックス」が重要なキーワードとなったが、外出や出社の機会の増加と共に、その反動として「きちんと感」を求める機運が回帰している。サスティナブルな意識からライフサイクルが長く、オーセンティックなものも見直されており、今を生きる生活者のニーズやライフスタイルに合わせてアップデートすることが重要となっている。

With コロナ初期

【ライフスタイルの変化】
在宅中心、リラックス優先

ポストコロナへ

- ・ライフスタイルの多様化
- ・人の目に触れることへの意識の高まり

【サスティナブルの意識変化】
シンプル、ベーシック

Flexibility

- ・タイムレスな安心感や信頼感への回帰
- ・伝統的な価値の見直しと刷新



Influence 1

多様なシーンにフィットするフレキシブルなアイテムへの注目



オアシスライフスタイルグループが手掛ける
「WWS」のスーツに見える作業着



シーンに応じて履き回し可能な「ボーダレス本革シューズ」
着用例

スーツ型の作業着で一躍話題となったブランド「WWS」。「Be Borderless」をスローガンに、オフィスワークでも私服でも季節を問わず着用できる様々なアイテムを提案し注目を集めている。2022年秋には、アシックス商事が展開する「テクシーリュクス」と共同開発し、カカトが踏める本革ビジネスシューズ「ボーダレス本革シューズ」を発表。カカトを踏んでも戻るという復元性を持たせた1足で、フォーマルやビジネスシーンはもちろん、新幹線や飛行機の移動時でリラックスしたい時など、シーンや気分に合わせて着用可能だ。革靴のもつ煩わしさを解決しつつ、多様化する生活者のニーズに寄り添った提案で非常に好評を得ている。

Influence 2

時を超えて魅力を宿すトラッドカルチャーへの注目



鎌倉彫をモチーフにした外観の「BAM鎌倉」



エントランスではヴィンテージのロンドンタクシーがお出迎え。
右はジョージア時代の部屋を再現した2階フロアの展示例。

サスティナブルへの意識が高まり、タイムレスな美しさや価値を宿すものを見直すムードが帰している。2022年9月、鎌倉市にオープンした「英國アンティーク博物館 BAM鎌倉」は、今話題を集めるスポットの一つ。「OLD&NEW」をコンセプトとし、次世代にアンティークの魅力を伝え、モノや人の手仕事を引き継ぐ素晴らしさや大切さを感じとってもらいたいという館長・土橋正臣氏の思いから誕生した私設博物館だ。建築家・隈研吾氏が手掛けたシックでモダンな建物内には、フロアごとにテーマが設けられ、小規模ながら貴重なアンティークの調度品やインテリアなどの空間展示が行われている。鶴岡八幡宮の参道沿いの立地で、古き良き英国のムードを感じられるというハイブリッドな体験も面白い魅力の一つとなっている。



2023 Autumn & Winter General Direction

< MEN'S >
Theme : FLEXIBILITY

< FLEXIBILITY >



- ・クラシックやヘリテージ文化のタイムレスな価値への回帰
- ・新たな働き方や時間の使い方によって求められるファッションが変化
- ・柔軟性や臨機応変さをゆるさやリラックス感、柔らかさ、軽さによって表現
- ・自分らしいライフワークバランスを実践する

Styling



リラックス感のあるシックなモダントラッドスタイル

- ・オンからオフまで対応できる高機能性素材
- ・モジュールディテールなどを付加したシンプルで機能性を備えたデザイン
- ・ベーシックカラーにライトカラーでフレッシュなムードをプラス
- ・クラシックなチェックやストライプなどトラッド柄をアレンジ
- ・オーバーサイズのリラックスシルエット

Color



12-0601TPX 15-3207TPX 17-1506TPX 18-1022TPX 18-6022TPX 18-4244TPX 18-1555TPX 19-5511TPX 19-3908TPX

トランクショナルな雰囲気のシックでモダンなカラーパレット

落ち着きのあるレトロなカラートーンにポップなムードを演出するフレッシュカラーでアクセント

*Fabric*

クラシカルモチーフのサステナブルな高機能性素材グループ

- ・耐シミ加工のチェック×無地
- ・チェック柄ニット
- ・リサイクルストレッチ合纖
- ・テキストPt
- ・抗菌加工ツイード

Key item & Detail

- ・シンプルなトレントコート
- ・シルキー素材のオーバーサイズシャツ
- ・ツイードセットアップ
- ・クラシック柄ニット
- ・オーバーサイズニットカーディガン
- ・モジュールポケット付きスタジアムジャケット
- ・シンプルな上質素材パーク
- ・パッチポケット付き耐久撥水加工素材ブレザー
- ・抗菌加工ウールパンツ

Fashion goods

- ・マルチカラーニットマフラー
- ・モジュールデザイントートバッグ
- ・ワークベルト
- ・コインローファー



Theme

IT'S ME

イツ ミー

自分らしさを追求するムードが高まり、個性や性的な魅力をアピールすることがトレンドに浮上。身体を美しく魅せることや自由に着飾るファッショントを楽しむ次世代のラグジュアリースタイルの提案。

<LADIES'>

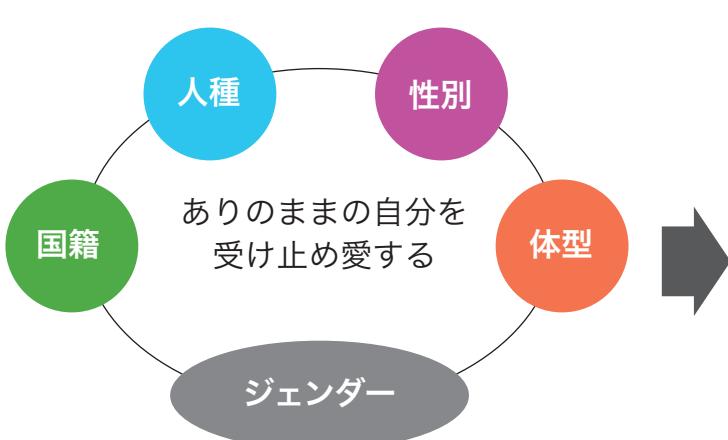


<MEN'S>



Diagram

ジェンダーや体型などに捉われず自由なマインドで自分らしく「個」の表現を追求する機運がコロナ禍を経てより一層高まっている。アイデンティティを大切にし、身体を魅力的に着飾ることをポジティブに楽しむファッショントが回帰している。Y2Kトレンドから派生したエネルギーッシュなムードが加速し、個々が輝いて前向きに生きるアティチュードが注目される。



IT'S ME

- ・自分らしさを表現するツールとしてファッショントが回帰
- ・自由で前向きなマインド
- ・世界を変える若い世代の勢い



Influence 1

力強く現代のラグジュアリーを体現するTIFFANY×ビヨンセ



エネルギーッシュなデザインが人気の「ティファニー ハードウェア」は通常の3倍の大きさでより大胆に！



強いきらめきを放つ特注のダイヤモンドジュエリーを身に付けたゴージャスなビヨンセ

ジュエリーブランドの「TIFFANY&Co.」は世界的な歌姫のビヨンセを起用した新たなブランドキャンペーン「LOSE YOURSELF IN LOVE」が話題を集めている。プロモーションビデオではアップビートでゴージャスな雰囲気の中、ビヨンセをはじめ総勢90人のキャストが各々力強いダンスを披露。「ありのままの自分でいることの喜び」や「自分を愛し個性を受け入れること」を伝えるブランドのメッセージと、このキャンペーンに合わせてアップデートされたアイコンジュエリーの数々をまとめたビヨンセの姿に多くの人が共感と憧れを寄せている。

Influence 2

自分の「好き」を発信するZ世代のネクストインフルエンサー



スタン・フカセ氏のInstagramより



ドラッグクイーンとしても活動し、さまざまなファッションを楽しむスタン・フカセ氏。

2021年に「The Japan Times」で日本一急成長したティックトッカーとして報じられ、MARC JACOBSのソーシャルメディアキャンペーンに起用されるなどファッション業界でも注目を集めているスタン・フカセ氏。1998年に日本で生まれフィリピンで育った彼は、2017年に大学入学を機に東京へ拠点を移し、コロナ禍で暇をもて余した2020年に始めたTikTokでバズったという経緯を持つ。自身がゲイであることからLGBTQ+カルチャーのトピックの配信が多く、ドラッグクイーンとしての顔も持ちジェンダーに捉われないファッションスタイルと“ミーム”を多様したコメディ動画で同世代から支持を得ている。2021年には自身のファッションブランド「by EXTRA」も始動し「自分の好き」をとことん楽しむ姿に世界中のZ世代が共感し、注目を集めている。



2023 Autumn & Winter General Direction

< MEN'S >
Theme : IT'S ME

< IT'S ME >



- ・自己欲求を体現するために広がるラグジュアリーな消費
- ・従来のジェンダーイメージに捉われない個性や魅力をアピールするパワフルなZ世代カルチャー
- ・ソーシャルメディアを活用したポジティブなラグジュアリー表現

Styling



個性を際立たせるラグジュアリーなストリートスタイル

- ・鮮やかなテーラリングやセットアップのスタイリッシュな着こなし
- ・インパクトのある主張の強いアイテムのコーディネート
- ・光沢のある華やかな素材やカラー使い
- ・リラックス感のあるスマートシルエット

Color



16-0836TPX
GOLD



14-5002TPX
SILVER



14-1313TPX



15-0955TPX



18-1634TPX



18-3737TPX



19-3940TPX



19-3903TPX

華やかでリュクスなジュエルトーンのカラーパレット
メタリックの輝きとイエローやパープルなどストロング配色がポイント

**Fabric**

光沢感と装飾性の高い上質な素材グループ

- ・カラーファー
- ・繊細なレース
- ・メタルコーティング
- ・ラメ入りジャージー
- ・軽量タフタ

Key item & Detail

- ・オーバーサイズダスタークート
- ・ファンシーツイードジャケット
- ・ドレッシースーツ
- ・深い前開きシャツ&ジャケット
- ・シルクシャツ
- ・レーストップス
- ・シアーブルオーバートップス
- ・箔コーティングニット
- ・光沢ラウンジパンツ

Fashion goods

- ・ミリタリーベレー
- ・スマートフォンストラップ
- ・レザークラッチ/ビジュー付きグローブ
- ・タッセルローファー



Theme

Refresher

リフレッシャー

コロナ禍でのアウトドアブームにより自然から得られる心身の浄化や自然に回帰するレジャーへの注目が継続。実用性や機能性を兼ね備え、都市と自然を軽やかに行き来するようなカジュアルスタイルの提案。

<LADIES'>



<MEN'S>



Diagram

アウトドアブームを追い風に心身のリフレッシュを求めて自然の中へ出かけたり、エコな娯楽やアクティビティを通じて自然を楽しむことへ高い関心が寄せられている。日常の都市生活でも自然の中でも、シームレスにマッチする実用性や機能性が引き続き求められる。

【生活者マインド】

- ・日常からの解放
- ・自然の中で癒しやエネルギーを得る
- ・エコや持続可能性を意識したライフスタイル



Refresher

日常性

X

アウトドア

X

ロングサイクル



Influence 1

コロナ禍で再び人気を集める「ゴープコア」スタイル



instagram 「#gorpcore」 の投稿事例



スタイルに合わせて、控えめなメイクやナチュラルな髪を特徴とするゴープコア・ビューティーもSNSでトレンド。

2017年頃に注目を集めた「ゴープコア(Gorpcore)」スタイルが、昨今のアウトドアブームに乗って人気が再燃している。ゴープ(Gorp)とは、「Good Old Raisins and Peanuts」の頭文字をとった略語で、ハイキングやトレッキングなどのアウトドアに必須のスナックとして、レーンズや栄養価の高いミックスナッツを持ち歩くことに由来している。コンバットブーツやカーゴパンツ、アウトドアアウターなどのアイテムをデイリーに取り入れるスタイルが多く見られている。ジェンダーレスなムードを支持するトレンドと結びつき、実用的・機能的なスタイルは引き続き注視される。

Influence 2

エコやサステイナブルに配慮したレジャーへの注目



広大な敷地の「KURUKKU FIELDS」



トレーラー型のタイニーハウスへの宿泊ではキャンプやグランピングとはひと味違った宿泊体験を楽しめる。

自然との共生の場を通じてサステイナブルな暮らしや生き方を深く体験できる場所が話題を集めている。2019年11月、千葉県木更津市にオープンした「KURUKKU FIELDS(クルックフィールズ)」は「農業」「食」「アート」が融合したサステイナブルファーム&パーク。敷地内では農業や酪農などが営まれ、広大な自然の中にはアートや建築、遊具やレストラン、宿泊施設が備わっている。またBBQ体験やフィールドツアーなどのアクティビティも充実。自然や生き物たちに触れ、大人も子供も楽しく心地よい時間を過ごすことができる場所として好評を得ている。



2023 Autumn & Winter General Direction

< MEN'S >
Theme : REFRESHER

< REFRESHER >



- ・自然の中で得られるリフレッシュや癒やしを求めるアウトドアブームの継続
- ・実用性や機能性、汎用性への関心
- ・使い捨て文化を払拭した循環型ロングライフ志向への関心

Styling



リラックスムードのタウンユースユーティリティスタイル

- ・機能的で実用性の高いアウトドアディテールをモダンにアレンジ
- ・ウォッシャブルや防シワ、撥水など実用性を付加した上質でシンプルな素材を使用
- ・ゆるさのあるフィットシルエット

Color



13-1009TPX 16-0435TPX 16-0737TPX 17-1562TPX 18-0108TPX 18-4018TPX 19-0617TPX 19-1540TPX 19-0417TPX

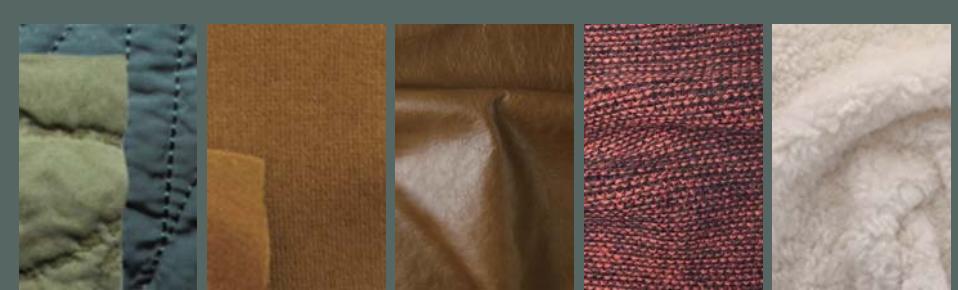
活力を与えてくれる豊かな大自然を表現したアースカラーパレット
ベージュやブラウン、グリーンなどのナチュラルカラーにレッドやネイビーなどフォーコロアティストをプラス



2023 Autumn & Winter General Direction

< MEN'S >
Theme : REFRESHER

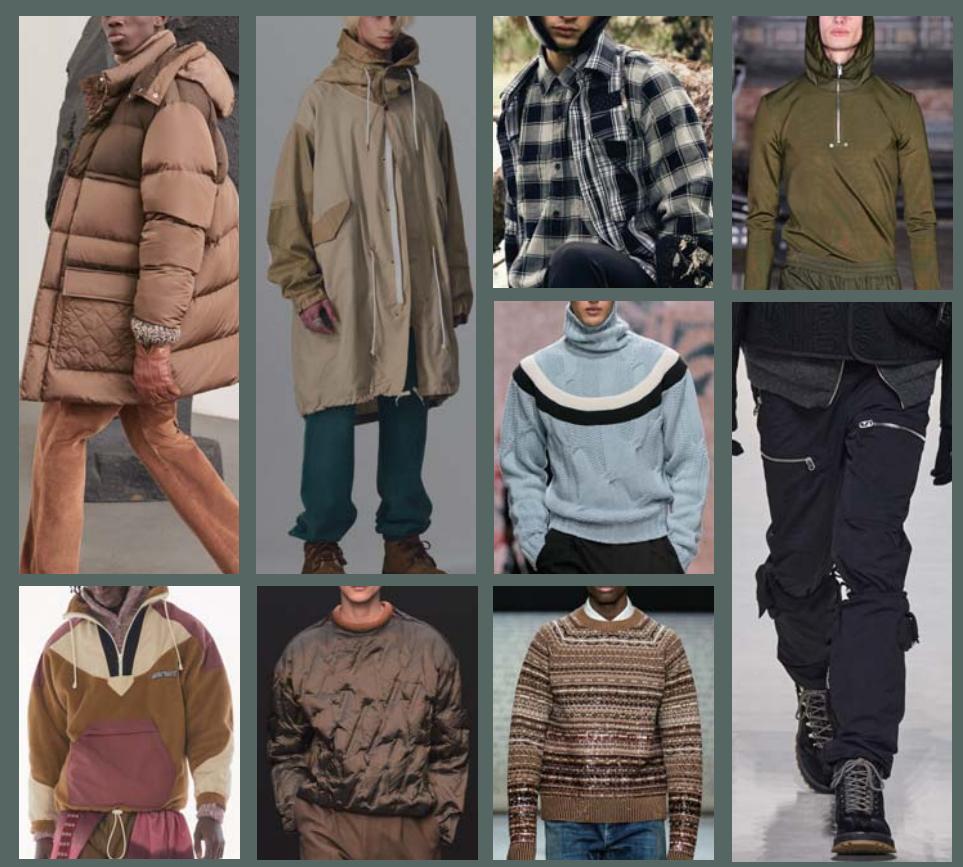
Fabric



天然素材とハイテクをかけ合
わせた耐候性素材グループ

- ・キルティング
- ・ダブルフェイス
- ・ウォッシャブルエコレザー
- ・ミックスニット
- ・リサイクルボア

Key item & Detail



- ・ボリューミーダウンコート
- ・異素材切替えアノラック
- ・テクニカルユーティリティア
ウター
- ・キルティングトップス
- ・フランネルシャツ
- ・ケーブルニット
- ・フェアアイルニット
- ・異素材切替えスマートパーカ
- ・モジュールフットカバー&テ
クニカルカーゴパンツ

Fashion goods



- ・ボアバケットハット
- ・ユーティリティモジュラー
バックパック
- ・レザーグローブ
- ・キルティングフットカバー
ブーツ



Theme

Mode Grunge

モード グランジ

不安定な世界情勢や地球環境など若い世代が漠然と感じる不安や憂鬱な気分を反映したテーマ。ナイーブな感性と既存のシステムや因習の打破を願うムードが入り混じったタフでロマンティックなグランジスタイルの提案。

<LADIES'>



<MEN'S>



Diagram

パンデミックや加速する気候変動、不安定な世界情勢や経済危機など混沌とした社会状況に対して、これからを担う若い世代はより一層の不安を抱いている。同時に現状の社会システムや既存の慣習を打破しようとするムードも拡大中。憂いと激しさ、強さと儂さなど自分の中に存在する両極端の気持ちに素直に従い、新しい世界を模索する動きに注目が集まる。

混沌とする世界への
不安や憂い



現状を打破したい
反骨心

Mode Grunge

- ・因習打破による新しい時代の創造
- ・若い世代のカウンターカルチャー



Influence 1

TikTokで注目を集める破壊的なDIYムーブメント



黒のロンTをDIYした「#Subversive Basics」事例



靴下をカットしてシューズをデコるアレンジ事例

タイツをカットしてトップスに作り変えたり、ベーシックな古着のTシャツを裂いたり捻ったり自分なりのアレンジを加えてアイテムを着こなす「Subversive Basics(サブバーシブ ベーシックス)」がTikTokを通じて世界の若者の間でわざと話題となっている。「Subversive=反抗的・破壊的」という意味で、SNSでトレンド情報を発信するアウグス・パンゾーニ氏が「実用性を失うほどの破壊的なベーシック」と名付けたことに由来する。カットアウトや破れ、アンバランスなレイヤリング、ルーズなニットの着こなしなど、アバンギャルドなDIYスタイルは、Y2Kリバイバルや肌見せトレンドと相まって盛り上がりを見せており、平凡なアイテムを破壊して新しい美意識を創造しようとする若い世代のムーブメントから目が離せない。

Influence 2

ヨウジヤマモトの新しい試みに注目



「WILDSIDE YOHJI YAMAMOTO」のキービジュアル



22年8月にローンチされた「WILDSIDE YOHJI YAMAMOTO」の新作スタイル

ヨウジヤマモト社が2022年7月にオンラインを皮切りに始動した「WILDSIDE YOHJI YAMAMOTO」が話題だ。ヨウジヤマモトを象徴する黒をコンセプトカラーに、ファッションやアート、インテリアなどカテゴリーに捉われない提案を行っている。オリジナルブランドでは、ヨウジのエッセンスをカジュアルなティストで再構築し、モダンにアップデートしたユニセックスなコレクションを展開中。また「AMBUSH」や「MINEDENIM」などの人気ブランドとのコラボレーションにより、新たなヨウジヤマモトの世界観を拡張する試みが幅広い世代から新鮮に受け止められている。



2023 Autumn & Winter General Direction

< MEN'S >

Theme : MODE GRUNGE

< MODE GRUNGE >



- ・将来への漠然とした不安感、変わらない既存システムや慣習への抵抗感の広がり
- ・アンダーグラウンドやカウンターカルチャー的なムード
- ・より良い世界の再建や変革を求める強い意志を表明するムーブメント

Styling



洗練されたグランジストリートスタイル

- ・強さや個性をストレートに表現したグランジとエレガンスがミックスしたデザイン
- ・ダメージ加工やデコントラクテなどのディテール使い
- ・オーバーサイズシルエット

Color



19-0000
BLACK



11-4800TPX



15-1145TPX



16-5820TPX



17-0207TPX



19-3424TPX



19-1725TPX
SILVER



強い意志を表現するモダンなカラーパレット
ブラックやメタリックカラーを活かすイエロー や パープルでミステリアスな雰囲気をプラス

**Fabric**

ダークで光沢のあるハードな素材グループ
・ヴィンテージ加工エコレザー
・ダメージ加工デニム
・ヴィンテージ加工ツイード
・ダブルフェイスニット
・スパンコール

Key item & Detail

・ヴィンテージ風ベルベットコート
・ライダースジャケット
・グランジデニムセットアップ
・オーバーサイズシャツ
・ダメージ加工ニット
・落書き風プリントパーカ
・クロップト丈トップス
・メッセージプリント
・ダメージ加工ワイドデニム

Fashion goods

・パール&メタルネックレス
・大ぶりチェーンコインケース
・スタッズ付きスクエアショルダーバッグ
・レースアップレザーシューズ



Theme

Heart-Searching

ハート サーチング

社会や経済など様々な問題を抱え既存の価値観も大きく揺らぐ中、自分自身をケアすることへの関心はますます高くなっている。心身を優しく包み込む洗練されたコンフォートスタイルの提案。

<LADIES'>

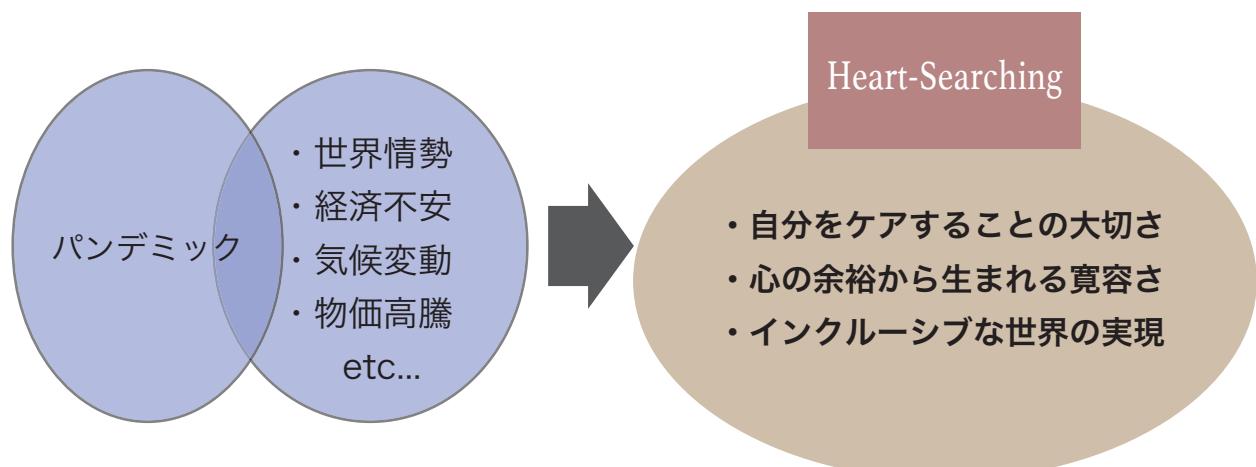


<MEN'S>



Diagram

世界的なパンデミックが収束に向かいつつある中、インフレの加速による経済不安や不安定な世界情勢、自然災害の脅威など、人々の暮らしや価値観が大きく揺らぐような変化の激しい昨今。先行き不透明感を払拭するため、セルフメンテナンスやウェルビーイングが多くの人にとって重要なテーマとなっている。心と体の幸せを実現することで他人への寛容さも生まれる。





Influence 1

自分のケアを目的とする話題の「セルフラブ」イベント



「SELF LOVE FES vol.1」の様子

「SELF LOVE FES vol.2」(2022年11月25~27日開催
@渋谷区宮下公園・芝生広場) 告知イメージ

今の時代を前向きに生きるために、自分を愛することやありのままの自分を受け入れ自己肯定感を高めることへの関心が高まっている。2022年4月にラフォーレ原宿6階で開催された「SELF LOVE FES」は、「セルフラブ」をテーマに掲げ、マインドフルネスやフィジカルヘルス、セクシャルウェルネスなど「セルフラブ」にまつわる物販や飲食、アートやカルチャー、体験コンテンツなどを提供し話題となった。自分を大事にするヒントや気付きを得られる機会が好評となり、2022年11月には渋谷区立宮下公園で規模を拡大してvol.2が開催。性別や年齢を問わず、心と体の両面から自分と向き合いケアするムーブメントは引き続き注目だ。

Influence 2

人・モノ・地球に優しく、暮らしを彩る提案に注目



キルティングでラップされた椅子やベース



一つ一つ手作業で作られたニットで包んだアイテムは大量生産ではない温もりを感じるプロダクトに生まれ変わっている。



「日常生活の時間を豊かにデザインする」をブランドコンセプトに掲げるmintdesignsが使い古されて廃棄されるものや傷などにより不良品となった物をオリジナルのファブリックでラッピングし、新たなプロダクトへ変化させる「ラッピングプロジェクト」をスタートし、話題を集めている。2022年8月に第一弾の「Wrapping Project for Isetan Living -ミントデザインズの部屋-」を伊勢丹新宿店で展開し、小学校で使われていた椅子や飲み終わったドリンクボトルなどをニットやキルティング生地で包み、新しい家具やオブジェとして提案した。混沌としたカオスの時代、自分自身のケアはもちろん、身の回りのケア、モノのケア、他者へのケア、地球環境へのケアなど様々な「ケア」がより一層重要なキーワードとなる。



< HEART-SEARCHING >



- ・不可抗力で起きた社会的変化を受け入れ、不安やストレスと向き合う自分を労りケアする重要性
- ・競争よりもインクルーシブな世界を大切にする新しい価値観の広がり
- ・快適さの中に身を置くことで得られる強さと気づき

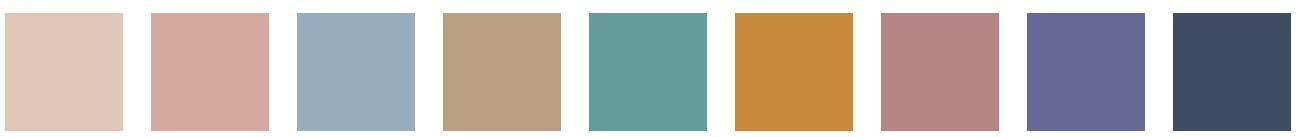
Styling



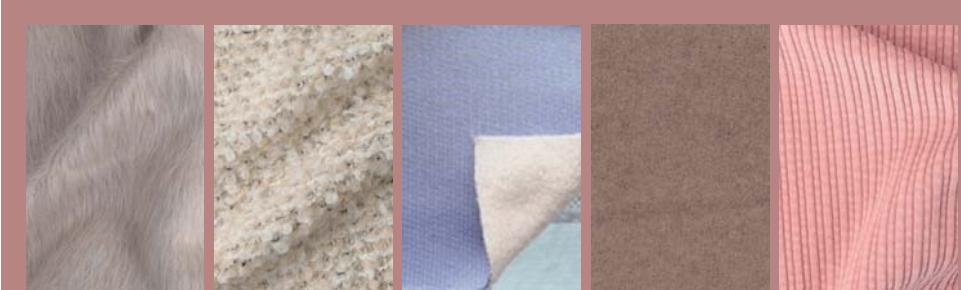
ソフトでリラックス感のあるコンフォートスタイル

- ・ソフトな感触のニットやウール素材
- ・落ち着きのあるパステルカラー配色
- ・包まれるような癒やし効果のあるデザインや質感
- ・きちんと感とゆるさが共存したコクーンシルエット

Color



ソフトな心地よさを表現するモデレートやパステルカラーのパレット
温かみのあるフォカマイユな配色がポイント

**Fabric**

ソフトで軽量の心地よい感触
のエコ素材グループ

- ・シャギー
- ・プードル
- ・ダブルフェイス
- ・リサイクルジャージーフラン
ネル
- ・太畝コーデュロイ

Key item & Detail

- ・ソフトウールラップコート
- ・圧縮ウールアウター
- ・コーデュロイのシャツ&パン
ツのセットアップ
- ・ローゲージニットベスト
- ・ニットアンサンブル
- ・ダブルフェイススウェット
- ・ボアブルオーバー
- ・オーバーサイズ起毛パーカ
- ・ストレートワイドパンツ

Fashion goods

- ・大判ニットマフラー
- ・ボアビッグトートバッグ
- ・ニットレッグウォーマー
- ・クラシックスニーカー



Theme

Otherworldly

アザーワールドリー

リアルとバーチャルがシームレスに交差する今日において、デジタルな感性がリアルに影響を与える提案が増加している。オンラインカルチャー やゲーム、アニメなどの仮想世界から触発されるアバンギャルドなモードストリートスタイルの提案。

<LADIES'>



<MEN'S>



Diagram

インターネットやSNSが一般的なメディアとして普及し、NFTやメタバースなどの新たなWeb3の潮流が到来。リアルとバーチャルがシームレスに入り混る世界を生きている今日において、デジタルネイティブ世代が牽引するバーチャルカルチャーからインスピライされる新感覚の体験や新たな美意識がリアルなトレンドにも大きな影響力を与えている。

若い世代が牽引する新たなフロンティア

リアル × バーチャル

生身の自分 × アバターが行き来する世界

Otherworldly

- ・次代を牽引する新たなムーブメント
- ・バーチャルな世界から生まれる美意識
- ・多様な身体で感じる多感覚的な楽しさ



Influence 1

音楽×バーチャル世界で活躍する新しいインフルエンサーに注目



APOKIのデビュー曲「Get It Out」のMVイメージ



2022年3月のTGC公式メタバース「バーチャルTGC」に参加したAPOKI

ストリートファッショニズムやヒップホップなどこれまで縁遠かったカルチャーと仮想世界がクロスオーバーし、新しいムーブメントが起きている。2021年にデビューしたバーチャルK-POPアイドル「APOKI」は、「宇宙のどこかに住むウサギに似ている存在」として、地球のファンと交流するという設定でYoutubeやTikTokを通じて世界中で爆発的な人気を集めている。K-POPファンにもバーチャル文化のファンにもウケる魅力を兼ね備えているのはもちろん、Dolce & GabbanaやTommy Hilfigerなどの最新バーチャルアイテムをまとった姿にファッションアイコンとしても熱い注目が集まっている。

Influence 2

バーチャルな感覚を身にまとうトレンドの高まり



イヤリングやネックレス、リングやブローチなど様々なアイテムバリエーションを提案する「Melted Potato」

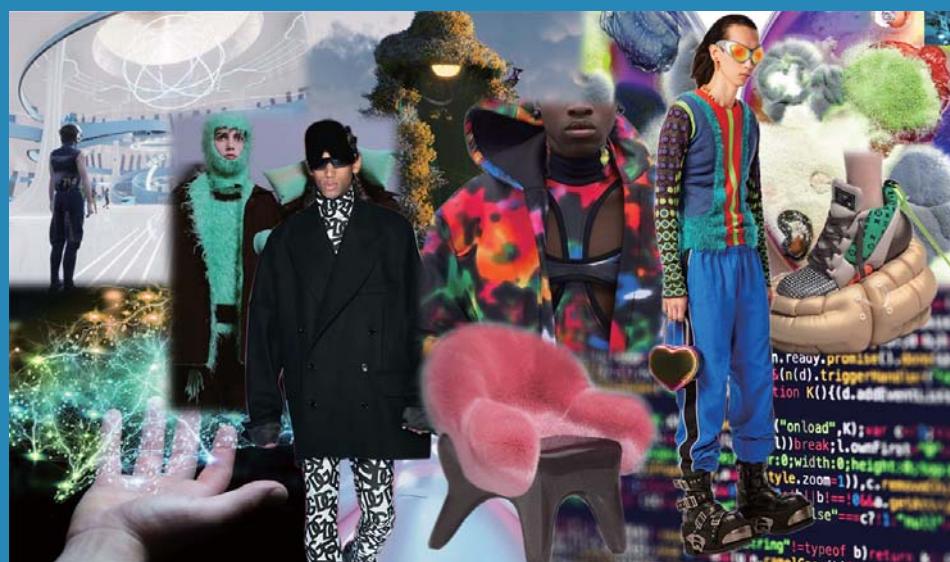


「Melted Potato」のネックレスを着用した水原希子(Instagramより)

ファンタジックでサイバー感が漂うデザインがデジタルネイティブな世代の心を掴んでいる。台湾のアクセサリーブランド「Melted Potato」は、物体が熱で溶けたり、滴り落ちる時の様相をインスピレーション源とし、ポップなカラーとメタリック感で独特的なバーチャルムードを感じさせるアイテムを提案している。ラッパーのドージャ・キャットやモデルの水原希子など多くのインフルエンサーをファンに持つ話題のブランドだ。作品はすべて手作りの1点ものというところもオリジナリティを求める若い世代に響いている。



< OTHERWORLDLY >



- ・日々進化するWeb3、NFTやメタバースなどの仮想空間の世界
- ・バーチャルとリアルの世界をシームレスに行き来する新たな居場所としての世界
- ・デジタルアートやゲーム、ファッションからインスピアイアされた美的感性への関心

Styling



仮想世界をイメージしたストリートスタイル

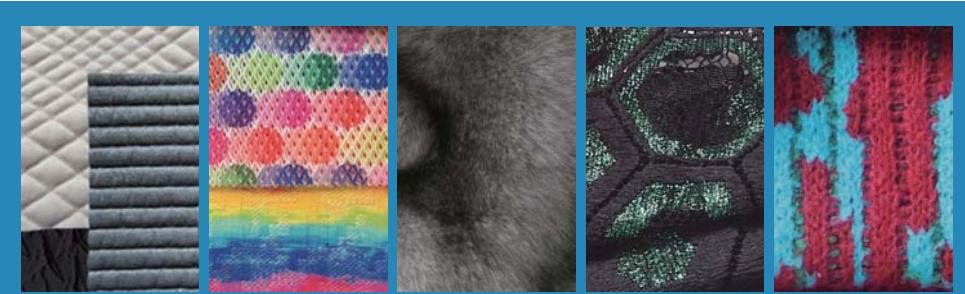
- ・コスプレや仮装をデザインに取り入れたユニークなコーディネート
- ・切替えやホールニットなどユニークなディテール
- ・インパクトのあるマルチミックスなカラー使い
- ・ユニークな質感とマットと光沢、3Dとフラットなどのコントラストを楽しむ
- ・オーバーサイズとタイトのミックスシルエット

Color



12-0643TPX 14-6330TPX 15-4305TPX 17-4336TPX 16-1362TPX 16-2614TPX 19-3955TPX 19-4005TPX 14-5002TPX
SILVER

デジタルの世界をイメージした幻想的で洗練されたクリアなカラーパレット
シルバーの光沢感やブラックなど無機質なカラーにイエロー・ペールグリーンなど活気あるカラーの組合せ

**Fabric**

表面変化のあるアーティフィシャルな素材グループ

- ・3Dテクニカルジャージー
- ・ドローイングPt
- ・毛足の長いフェイクファー
- ・ジオメトリック箔Pt
- ・デジタルモチーフニット

Key item & Detail

- ・マルチカラーフェイクファーコート
- ・シアージャケット
- ・ボリューミーボマージャケット&スリムボトムス
- ・クロップトベスト
- ・サイバー調グラデーションプリント
- ・8ビットモチーフ柄ニット
- ・カットアウトカットソー
- ・トロンプルイユプリント
- ・*エルゴノミックデザイン

*= 人間工学。人がより無理なく動けるよう最適化されたデザイン

Fashion goods

- ・ユニークニット帽
- ・バラクラバ
- ・ビッグトートバッグ
- ・メタル付きベルテッドチャンキーソールブーツ